

三草 フットパス

MIKUSA FOOT PATH



三草ふれあい広場

兵庫県加東市上三草969
https://i-mikusa.com



凡例

- 上三草・牧野・吉馬コース
- 藤田・木梨・下三草コース
- コース付近の名所
- 🚻 トイレ
- P 駐車場
- AR ARスポット

上福田の数え歌

一つとや 人の鑑と歌われる
 二つとや 孝女おふさは上三草
 三つとや 古き歴史は悲池
 四つとや 長手をはさみ下三草
 五つとや 見よや川の落合に
 六つとや 繁りて立てる木梨村
 七つとや 世にいわれある木梨宮
 八つとや さかさま川原の藤田村
 九つとや 石に名高き山口の
 十つとや からくり谷は昭和池
 十一つとや 馬の背中に似たという
 十二つとや 細き長き馬瀬村
 十三つとや 永富南の牧野村
 十四つとや 豊かにたたる大池よ
 十五つとや 厄神様は吉馬村
 十六つとや 村境の郡境い
 十七つとや ここに八村集りて
 十八つとや 豊かに栄える上福田
 十九つとや 遠き昔は城の跡三草山
 二十つとや お城の跡は三草校

立ち寄り情報

ピンクハウス
 ピンク色のグランドピアノやたくさんの雑貨が見ても楽しい店内を演出。奥には多目的室があり、40名までの大人数でのパーティや食事会が出来ます。淹れたてのコーヒーや、種類豊富なパスタをどうぞお楽しみください。
 ☎ 0795-42-6776

割烹 富勝
 加東市木梨にある和食料理店。創業から35年以上にわたり、“食を通じて承る富勝の心意気”をモットーに、寿司や割烹料理を提供している。おすすめは、四季折々で内容が変わる季節限定メニューや、三河産のうなぎを使った“活けうなぎ”。
 ☎ 0795-42-1661

なごみ
 定食、うどん・そば、どんぶりなど満足いただけるメニューが豊富です。
 ☎ 0795-42-8585

フットパスのルール・注意

- ① ごみはきちんと持ち帰りましょう。
- ② コース周辺住民にとって騒音など迷惑となる行動は控えましょう。
- ③ 植物、農作物を勝手に摘み取ってはダメです。
- ④ へびなどの危険動物には十分注意して歩きましょう。
- ⑤ 火災防止のため火気の取り扱いには細心の注意を払いましょう。
- ⑥ 立ち入り禁止区域への立ち入りはNG。
- ⑦ ペットをつれて歩く時には、引綱につなげましょう。
- ⑧ 交通安全のため、車道は気をつけて歩きましょう。
- ⑨ 気象条件に対応した服装と装備を忘れずに。

| | | |
|------|-------------------|----------------|
| 路線バス | 神姫バスお客様センター | ☎ 079-223-1254 |
| 高速バス | | |
| 電 車 | JR西日本お客様センター | ☎ 0570-00-2486 |
| | ファイブスタータクシー株式会社 | ☎ 0120-720-846 |
| タクシー | はくろタクシー(社・滝野地域のみ) | ☎ 0120-037-896 |
| | 株式会社吉川交通(東条地域のみ) | ☎ 0794-73-0139 |

監修 一般社団法人 加東市観光協会
 〒679-0221 兵庫県加東市河高 4028
 TEL: 0795-48-0995 FAX: 0795-20-6070

発行 三草ふれあい広場
 〒679-0221 兵庫県加東市上三草 969
 https://i-mikusa.com

加東市ホームページ: https://www.city.kato.lg.jp 発行日 2023年2月

出典: 昭和48年発行 社町立三草小学校「創立百年誌」より

1 上三草 三草藩武家屋敷

三草藩陣屋は、寛保二年(1742年)に入部した丹羽氏(譜代一万石)により、三草の地に築造。維新まで七代120有余年間続きました。本陣跡は、やはり国際学習塾の敷地となり、付近には武家屋敷等が残っています。白い土塀をめぐらした武家屋敷のうち尾崎家が修復され、土・日・祝日に一般公開されています。



2 上三草 孝女ふさの碑

修身の教科書にも取り上げられた親孝行娘「ふさ」(1761年生まれ)の顕彰碑として、大正11年(1922年)に建てられました。碑文は、蘇峰徳富猪一郎の筆によるものです。上三草と下三草の境界の道路沿いにあります。



3 上三草 馬頭観世音

三草川の川辺に馬頭観世音の碑があります。三草の合戦で戦死した馬が、三草藩の馬を引ったのか定かではありませんが、暴れ馬が静まるようにと拝むと、馬が落ち着いたとも言われています。



4 上三草 中村家石造五輪塔

三草橋北の道路沿いにあり、凝灰岩作りで高さ1.3メートル。五輪の形状や梵字の彫法などから、造られたのは鎌倉中期と推定されます。兵庫県文化財に指定されています。



5 上三草 上三草地蔵

俗にイボをとってくださるということで、イボ地蔵と呼ばれています。現在も不思議なご利益があるようで、お参りされた人による供花が絶えません。昔は、現在の三草こども園駐車場の一角にありましたが、今は、延命寺境内に移っています。



6 牧野 秋祭り屋台

住吉神社の秋祭り(10月第1日曜日)に村内を練り廻り、五穀豊穰、地域の発展、家内安全を祈願しています。村外に出ている人も帰郷し、屋台練り出しを通じて親交を深めています。屋台は、山型布団屋台で平成11年(1999年)に古い屋台の一部を使い新調しました。



7 牧野 住吉神社

源頼政公が宮中において病を退治し、主上の病氣全快の賞として給った土地(牧野)に祠を造営して守護神とした伝説があります。今も能舞台や鐘撞堂跡が残され神仏習合であったことが窺えます。現在、牧野、吉馬の二ヶ村の氏神です。



8 吉馬 厄除八幡宮

古代より郡境の守護神として祭祀された八幡宮を厄除八幡宮としています。大祭は毎年1月第二日曜日に行われ、遠方からも多くの参拝者があります。



9 吉馬 笠石さん(笠地蔵)

田の中に立っている「吉馬の笠石さん」は、終戦後まもなく雨乞いの時には笠を被せて祈願し、恵みの雨を降らせてもらった不思議な不動岩です。普段は笠になる石は近く置いてあり、笠を支える石のみを見ることが出来ます。



10 吉馬 阿弥陀堂と北向き地蔵

集落の中央にある阿弥陀堂には、高瀬吉兵衛翁の記念碑があり、吉馬の開発由来が刻まれています。境内には北向き地蔵が祀られており、毎月21日には村人がお参りし、お堂はふれあいの場となっています。9月の彼岸には念仏講の高齢者と子どもたちによる大数珠練りが行われています。



11 下三草 諏訪八幡神社 石製品

諏訪八幡神社は下三草の氏神で、明治3年(1870年)の上棟礼が納められています。境内には石段や燈籠・手水鉢などの石製品があります。石鳥居は昭和12年(1937年)に建立され、傍らには文化10年(1813年)銘の手水鉢が移設されています。竜山石の石段には文政3年(1820年)の銘があります。



13 木梨 北山庵寺(きたやまあんでら)

北山庵寺には、地藏堂、阿弥陀堂、大日堂があり、付属建物として庵主の居所がありますが、創建時期は不明。毎月、地藏講と称して高齢者が食べ物を持ち寄り、読経後、慰安する風習があります。大日堂は、毎年1月に牛馬の安全を祈願し、餅まき等を行っています。



14 藤田 稲荷神社

藤田のお稲荷さんと親しまれ、地元だけでなく近隣からの参拝者もあります。お稲荷さんへは、藤田の名所「逆川」に架かる小橋を渡り、木漏れ日が差し込む竹林の参道を通り抜けて参拝します。森林浴を兼ねた参拝をお勧めします。



15 藤田 逆川(さかさまがわ)

千鳥川が、藤田地内で写真のように蛇行して流れている部分の名称です。大昔に大蛇が暴れ洪水になった時、住民が神様にお祈りすると、大水が逆の方向に流れ、この洪水が治まったと伝えられています。



17 藤田 小山寺

県道横の小高い丘にあり、春は木蓮や桜の花が咲き乱れ花園となります。近隣からも花見の客が訪れています。境内では、ゲートボールが行われ、地域の高齢者の憩いの場となっています。8月の地蔵盆には、地域をあげての盆踊りが開催されます。



18 藤田 木梨(こなし)神社

平安時代の神明帳にその名が見られ、この地域では、佐保神社と共に最も古い神社の一つです。現在は、藤田・木梨・下三草の三ヶ村の氏神として、人々から信仰されています。



コース付近の名所

12 下三草 五輪塔(薬師堂)

永正18年(1521年)に集落や丹波道を通行する人々の安寧、安全などを祈願して建てられたようです。もとの建立場所は不明ですが、近年、下三草の集落を東に望む山麓に移されています。



16 藤田 たきのかた

千鳥川に横たわる落差約2メートルの藤田の滝。この落差を利用して、用水を引き込み稲作が行われています。たきのかたへの道中の千鳥川沿いには桜並木が延々と続き、地元では、桜の通り抜けの名所としても親しまれています。



19 山口 墓所(むじょ)のお堂と宝篋印塔(ほうきょういんとう)

墓所にはお堂がありましたが、老朽化のため平成17年(2005年)に建替えられました。旧堂は清水寺への参拝や伊勢参りの時に休んだ所です。観音さん、大師さんが祀られています。またお堂の外の宝篋印塔は享保五庚子年(1720年)と刻まれています。



20 馬瀬 弁慶石

壽永年間(1182~1183年)、武藏坊弁慶が、御嶽山清水寺に参詣した折、その通り道、馬瀬で石に薙刀あるいは錫杖で突いて直径10センチメートルほどの穴をあけたと伝えられています。弁慶石は国道372号線を山口から馬瀬方面に行く途中の右側の路傍にあります。



21 山口 やしろ台 数曾寺池(すそうじいけ)周辺・小仁袋池(おにぶくろいけ)

数曾寺池の守護神弁財天が西側に、東側の山には毘沙門天が祀られています。余水吐から落下する滝は、落差10メートル、巾5メートルで、満水時大雨が降ると、その景観、爆音は迫力があります。澄んだ青い水の数曾寺池・小仁袋池は、散歩コースの池畔と共に憩いの場になっています。



22 上三草 廻り池

やしろ台のすぐ西側にある廻り池は、エメラルドグリーンの水をたたえた池が2つ連なっています。池畔からの眺めは東に別荘地、東南方面に三草山、北側の岩肌の山容はミニアルプス、尾根筋の登山も楽しめます。



23 山口 昭和池

昭和8年(1933年)に完成した土の堤防としては、県下一、二を競う大きさのため池です。樋門近くには、記念碑が建立されています。三草山を仰ぐ眺望、三草山からの眺めも共に素晴らしい。また、池の奥には三草山合戦の時の馬の足跡と言われている岩場があります。



24 上三草 三草山

三草山は標高423.9m、1184年源義経が平資盛を夜半に襲撃した「三草山合戦」で有名な山。現在は、畑・三草・鹿野と3ヶ所の登山道が続き、山頂には京都北野天満宮から勧請した三草山神社があります。山頂からは、明石海峡大橋や淡路島が一望できます。

